

2018年度第4四半期(2019年1~3月期)
長岡市景況調査報告書(概要版)

2019年4月

長 岡 市
長岡商工会議所

(調査機関) 榊ホクギン経済研究所

I. 調査の概要

1. 調査の目的

長岡市と長岡商工会議所が共同で、四半期ごとの長岡市内事業所の景気動向を調査することにより、現在の景況を把握し今後の施策に反映させるための基礎資料とする。

2. 調査の方法

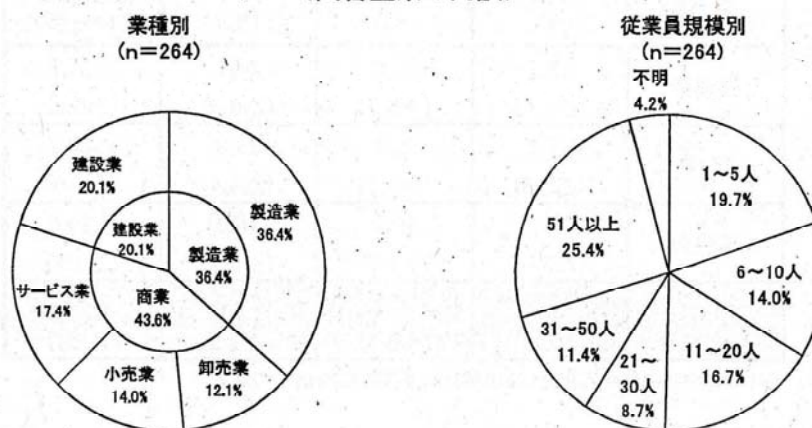
- (1) 期 間 2019年4月1日(月)~2019年4月16日(火)
 (2) 方 法 郵送による記名アンケート方式
 (3) 対象先数 400事業所
 (4) 回答先数 有効回答264事業所
 (5) 有効回収率 66.0% (264/400)

3. 回収状況

回収状況は下記の通り。

	調査対象企業数 ()は構成比率(%)	回答企業数 ()は構成比率(%)	回収率(%)
製 造 業	131 (32.8)	96 (36.4)	73.3
卸 売 業	51 (12.8)	32 (12.1)	62.7
小 売 業	66 (16.5)	37 (14.0)	56.1
サービス業	74 (18.5)	46 (17.4)	62.2
建 設 業	78 (19.5)	53 (20.1)	67.9
合 計	400	264	66.0

<回答企業の内訳>



II. 調査結果の概要

1. 景気動向に関する調査

(1) 業況判断の動向

- ・2019年1～3月期の業況判断DI（前年同期比「良い」の事業所割合－「悪い」の事業所割合）は△19.1。前期比10.1ポイントの悪化となった。
- ・2019年4～6月期は△22.2と、2019年1～3月期と比較し3.1ポイントの悪化となる見通し。
- ・業種別に業況判断DIをみると、製造業は、2019年1～3月期が△17.4(前期比△9.2ポイント)と悪化した。2019年4～6月期は△25.6(今期比△8.2ポイント)と引き続き悪化する見通し。
- ・商業（卸売業、小売業、サービス業の合計）は、2019年1～3月期が△22.3（前期比△15.5ポイント）と悪化した。2019年4～6月期は△20.7（今期比+1.6ポイント）と改善する見通し。
- ・建設業は、2019年1～3月期が△15.4（前期比+0.2ポイント）と小幅改善した。2019年4～6月期は△19.6（今期比△4.2ポイント）と悪化する見通し。

【現況】(2019年1～3月期)

業種	良い (%)	不変 (%)	悪い (%)	業況判断DI (良い－悪い)	前回調査DI (2018年10～12月期)
製造業	19.6 (△4.9)	43.5 (+0.6)	37.0 (+4.3)	△17.4 (△9.2)	△8.2
商業	17.9 (△6.9)	42.0 (△1.6)	40.2 (+8.6)	△22.3 (△15.5)	△6.8
建設業	19.2 (+8.9)	46.2 (△17.6)	34.6 (+8.7)	△15.4 (+0.2)	△15.6
全体	18.8 (△3.0)	43.4 (△4.0)	37.9 (+7.1)	△19.1 (△10.1)	△9.0

※()内の数字は前回調査「2018年10～12月期の現況」からの増減

【見通し】(2019年4～6月期)

業種	良い (%)	不変 (%)	悪い (%)	業況判断DI (良い－悪い)
製造業	11.1 (△8.5)	52.2 (+8.7)	36.7 (△0.3)	△25.6 (△8.2)
商業	15.1 (△2.8)	49.1 (+7.1)	35.8 (△4.4)	△20.7 (+1.6)
建設業	15.7 (△3.5)	49.0 (+2.8)	35.3 (+0.7)	△19.6 (△4.2)
全体	13.8 (△5.0)	50.2 (+6.8)	36.0 (△1.9)	△22.2 (△3.1)

※()内の数字は今回調査「2019年1～3月期の現況」からの増減